

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成24年7月24日

施設名	こうち男女共同参画センター	所管課室	県民生活・男女共同参画課
-----	---------------	------	--------------

1 施設の概要

指定管理者名	(財)こうち男女共同参画社会づくり財団	指定期間	平成21年4月1日～平成24年3月31日
施設所在地	高知市旭町三丁目115番地		
事業内容	1 男女共同参画の推進に関する情報の収集及び提供 2 男女共同参画の推進に関する調査研究 3 男女共同参画の推進に対する県民の理解を深めるための広報及び啓発 4 男女共同参画の推進に関する講演会、講習会、研修会等の開催 5 男女共同参画を推進する人材の育成 6 女性問題の解決その他男女共同参画の推進に向けた相談 7 男女共同参画の推進に資する活動を行う団体等の相互交流の促進及び自主的活動への支援 8 その他センターの設置の目的を達成するために必要な業務		
施設内容	○ 面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など 館の概要 敷地面積 2,267.81㎡、建築面積 1,619.08㎡、 延床面積 4,974.09㎡ 鉄筋コンクリート造、南棟5階、北棟3階（平成10年10月竣工） 入所機関 高知県消費生活センター、母子家庭等就業・自立支援センター他 貸施設等 創作実習室・大会議室・研修室（3室）・調理実習室・和室（2室）・視聴覚室・ レクリエーション室・コインロッカー 休館日 第2水曜日、国民の祝日及び年末年始 開館時間 土・日・月以外の日は午前9時～午後9時、土・日・月は午前9時～午後5時		
職員体制	常勤職員： 4人	非常勤職員： 6人	合計： 10人

2 収支の状況

単位：千円

		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(予算)
収入	県支出金	66,697	53,535	54,089
	使用料・手数料	9,417	9,725	9,475
	その他	12,773	14,016	13,054
	収入計 (a)	88,887	77,276	76,618
支出	事業費	14,294	15,238	15,276
	管理運営費	33,092	33,454	32,249
	人件費	40,518	25,211	29,189
	その他	241	924	0
	支出計 (b)	88,145	74,827	76,714

3 利用状況

	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	60,463	60,553	目標は設定していない
②利用者意見等の反映	<p>利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果)</p> <p>○施設利用者アンケート 【時期・方法】 H23年4月30日～5月28日まで、窓口で利用・予約時等にアンケート用紙を配布(配布枚数:154枚)</p> <p>【回答数】 109件(回答率70.8%)</p> <p>【良い評価(満足・ほぼ満足)】 対応・接客:98.1% 施設の清掃状況:98.1% 備品の充足度等:88.5%、 総合評価:86.7%</p> <p>【改善を求めるもの】 施設利用に関するもの:15件 施設の設備に関するもの:12件 机椅子等の備品に関するもの:15件 駐車場に関するもの:5件 など</p> <p>○講座・講演会アンケート 【時期・方法】 講座・講演会の開催時に、参加者にアンケート用紙を配布(10点評価での満足度を調査。34事業)</p> <p>満足度(平均:9.0点) (最高:9.7点) (最低:6.8点)</p> <p>・図書利用者からの図書購入希望調査 ・運営委員会へ利用者や協力者、NPOスタッフを参画させ、館運営や事業への意見反映</p>		
③その他特記事項			

4 平成23年度業務評価

項 目	評価できる取組等	改善すべき課題
①設置目的の確実な実施に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・設置目的に沿って、公益的な視点で事業が行われている。 ・若い世代や男性など多様な県民層にアプローチしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・さらに利用者のすそ野の広がりを期待したい。
②施設の平等利用の確保に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・県・市の広報紙、テレビ、ラジオ等による積極的な広報や事業チラシ等の量販店、コンビニ等への新規配架など利用者の拡大への取組がなされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・より一層非営利団体の活動を支援してほしい。 ・出前講座は、利用機会の少ない地域への有効な取組と思われるが、件数が減少傾向にあるため、市町村や企業、学校等へのPRにより一層努めてほしい。
③施設の有効利用と事業の効果に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の設備充実、サービスの向上についてもよく配慮されている。また、関係各機関との連携も模索されている。 ・アンケートの実施結果や他県の男女共同参画センター等の情報収集を踏まえ、顧客ニーズをとらえた満足度の高い事業展開がなされている。 ・利用者から要望の多かった駐車場スペースを増やし、利便性を高めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修等は、さらに利用者ニーズの把握に努めるとともに、対象や目的によっては、成果や効果の基準を定めるなど、意図的な展開を検討してほしい。
④業務を安定して行う物的・人的能力に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・職員に対する計画的な専門研修への派遣やOJT等を通じて、職員の能力向上に積極的に努めている。 ・新たな相談員の配置などにより、充実した業務遂行ができています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業に必要な専門性を定め、意図的・計画的な人材養成に努めてほしい。 ・防災関連のマニュアルを作成し、防災面での取組に力をいれてほしい。
⑤管理代行料に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・利用料収入、自動販売機等による収入確保や事業経費節減、助成金の獲得などによる剰余資金で備品の購入や施設修繕を行うなど、利用者の利便性向上に活用されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・さらなる自主財源の確保に努めてほしい。
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年、事業評価委員会の意見に真摯に取り組み、改善に努力されている。 ・過去13年間の実績やその間に築き上げたネットワークを十分に活用し、指定管理者として常に公益的な視点に立った事業運営がなされている。 ・相談員の増や駐車場の増など充実した部分もあり、様々な取組の努力が見られる。一部の関心の高い層のみならず、さらに多様な層に参加を求める工夫と、利用者の増加につながる企画、広報に引き続き取り組んでほしい。

【評価の目安】

- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
- B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
- C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
- D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの